

# 第7回 山都塾

## テーマ：「ふるさとの豊かな食を受け継ぐ」



1月7日、第7回山都塾が「ふるさとの豊かな食を受け継ぐ」をテーマに、清和保健センターにて開催されました。今回は、清和在住の県認定「くまもとふるさと食の名人」である藤本於蓮さん、大濱和代さんを講師に、郷土料理の五目まぜ飯、のっぺ汁、つんきり団子を作り、小中学生から大人まで約40名

が参加して賑わいました。昼食は自分たちで作った料理を食べたり、名人から昔のおやつなどの暮らしにまつわる話をされました。美味しい、楽しい、ひと時となりました。

次回は、2月19日の午前9時30分から、山都町の観光の未来について、講師を迎え、浜町商店街のまちなか探訪の予定です。今年度、最後の山都塾ですのでどうぞお楽しみに!!



## 山都町の名木【第16回】

### 腰越観音のイチヨウ

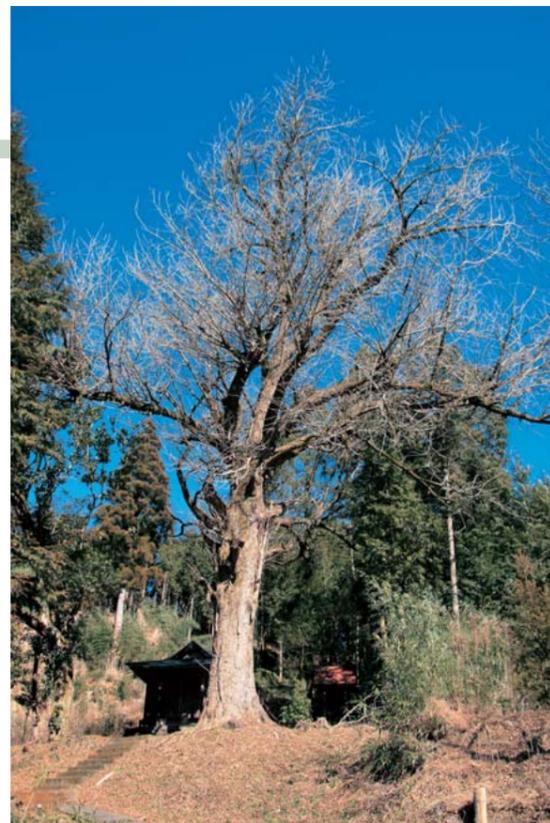
〔樹高〕約20m                      〔幹囲〕約3.8m  
〔樹種〕イチヨウ科イチヨウ属    〔指定等〕なし

町内に所在する名木のなかでイチヨウが多くみられますが、それだけ暮らしと関わりが深い樹木といえます。

清和地区の腰越にあるイチヨウは、幹の付け根や下から「乳瘤」もしくは「気根」と呼ばれる鍾乳石のような突起がいくつも垂れ下がっています。これはイチヨウ独自の特徴で、そのかたちから全国各地で「母乳の出が良くなる」という信仰の対象になっており、県内でも「下城の大イチヨウ」（小国町・国指定天然記念物）などが知られています。ここ腰越観音のイチヨウでも「チチコブ」と呼ばれ、この皮を煎じて飲むことにより母乳の出が良くなるという信仰の対象となっていました。このイチヨウは雌木ですが、実は雄木に乳瘤が多く認められる傾向にあるようです。

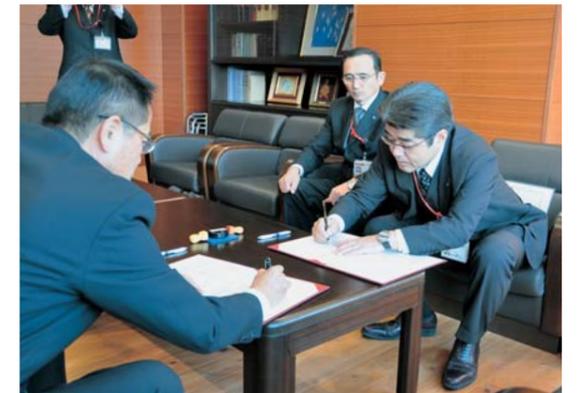
イチヨウは、種子であるぎんなんが古くから食用として広く賞用されており、咳止めの薬としても使われていました。近年では、葉に含まれるエキスが脳の血流を活性化させるサプリメントとして注目されています。このように生活材としての利用のほか、食用、薬、あるいは信仰の対象として、イチヨウは山都町における営みに欠くことのできない存在といえるでしょう。

〔参考文献〕 1996 平井 信二『木の大本科-解説編-』朝倉書店  
2009 清和村史編纂委員会 編『清和村史』  
2010 九州ハイランド活性化協議会『山都町巨樹調査票』



## 山都町関係郵便局との

### 「地域における協力に関する協定」締結について



12月19日、山都町内の郵便局及び熊本東郵便局との間に「地域における協力に関する協定」を締結しました。協定の内容は、郵便局の職員が本町内での業務中において、住民等の何らかの異変に気付いたとき、道路の異状を発見したとき、不法投棄が疑われる廃棄物等を発見したときに、郵便局から役場の担当部署に通報いただくというものです。緊急を要する場合は、消防署や警察署等へも通報されます。この広い山都町にあって、郵便物の配達等、連日町内に出向かれており、町としても、情報提供に基づいて早急な対応ができるよう連携を図ります。

## 12月交流会



クリスマス直前の交流会は、クリスマスリースづくり&みかん狩りを行いました。クリスマスリースづくりは、3年連続で行っているイベントで、過去2回ともカプルが誕生している縁起のいい交流会です。今年も男女がペアになり、何もついでにないリースにポイントセアやベルを並べては、首をかしげ、相談しながら切ったり貼ったり。それでも1時間後には、どれも素敵なクリスマスリースに仕上がりました。リースづくりの後は、熊本市天明町の観光農園に向かい、冬の果実「みかん狩り」を体験しました。平成28年最後となりましたが、ゆっくりと実のある交流会となり、一年の締めくくりができました。

・問い合わせ先  
YOU&YOU 事務局（役場 山の都創造課）  
山本・吉田  
【専用電話】  
090-9565-9589  
【専用アドレス】  
marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp  
【専用アドレス携帯】  
you\_and\_you@docomo.ne.jp

